



各種委員会委員一覧



委員：朝岡康二	国立歴史民俗博物館名誉教授
浅野秀剛	(財)大和文華館長
揖斐高	成蹊大学文学部教授
岡崎久司	九州大学客員教授(副議長)
工藤真由美	大阪大学大学院文学研究科教授
小島孝之	成城大学文芸学部教授
十川信介	(財)日本近代文学館専務理事
名和修	(財)陽明文庫長
平野由紀子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授
ヘルベルト・プルチョウ	城西国際大学国際人文学部長
松尾正人	中央大学副学長
大高洋司	日本文学研究専攻長
大友一雄	学術企画連携部長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
鈴木淳	副館長(議長)
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
寺島恒世	調査収集事業部長
中村康夫	情報資料サービス事業部長
古瀬蔵	電子情報事業部長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年度6月30日(月) 14:00~16:20

場所 第1会議室

【審議事項】

1. 人間文化研究機構国文学研究資料館名誉教授の候補者について
2. 人事協議会委員の選出について

【報告事項】

1. 平成21年度概算要求について
2. 館長選考スケジュールについて
3. 将来計画について

4. 中期目標期間の評価について
5. 平成 20 年度計画について
6. 平成 19 年度事業報告について
7. 大学共同利用日本語研究機関の設置準備について
8. その他

第 2 回 平成 20 年 10 月 1 日（水）14：00～16：30

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 館長候補者の選考について

【報告事項】

1. 平成 19 年度評価について
2. 大学共同利用日本語研究機関の設置準備について
3. 当館の管理運営について
 - ①第 1 回日本古典文学学術賞について
 - ②国文学研究資料館品川旧庁舎及び跡地の売却について
 - ③その他
4. その他

第 3 回 平成 20 年 12 月 10 日（水）14：00～16：30

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 館長候補者の選考について
2. 研究教育職員の人事について
3. 平成 21 年度客員教員及び外国人研究員について
4. 将来計画について

【報告事項】

1. 平成 19 年度に係る業務の実績に関する評価について
2. 第二期中期目標・中期計画について
3. 研究教育職員の人事異動について
4. その他

2. 共同研究委員会

委員：浅田 徹	お茶の水女子大学文教育学部准教授
井原 今朝男	国立歴史民俗博物館教授
中嶋 隆	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
中丸 宣明	山梨大学教育人間科学部教授
三田村 雅子	フェリス女学院大学文学部教授
三村 晃功	京都光華女子大学日本語日本文学科教授
鈴木 淳	副館長
大友 一雄	アーカイブズ研究系教授
小林 健二	文学資源研究系研究主幹
武井 協三	文学形成研究系研究主幹
高橋 実	アーカイブズ研究系研究主幹
谷川 恵一	複合領域研究系研究主幹
山下 則子	文学形成研究系教授
落合 博志	文学資源研究系准教授
陳 捷	アーカイブズ研究系准教授

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 9 月 24 日（水） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 委員長及び副委員長の選出について
2. 平成 21 年度公募型共同研究プロジェクトの申請について
3. 平成 20 年度研究プロジェクト計画の変更について
4. 平成 20 年度研究課題一覧について
5. その他

第 2 回 平成 21 年 3 月 10 日（火） 14：00～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 20 年度基幹研究・研究プロジェクト実施状況について
2. 平成 20 年度公募型共同研究中間審査について
3. 平成 21 年度基幹研究・研究プロジェクト計画について
4. 第二期中期目標期間に実施予定の共同研究の概要について
5. その他



委員：久保田 啓 一	広島大学大学院文学研究科教授
兼 築 信 行	早稲田大学文学学術院教授
千 本 英 史	奈良女子大学文学部教授
山 田 俊 治	横浜市立大学国際総合科学部教授
山 本 英 二	信州大学人文学部准教授
山 本 和 明	相愛大学人文学部教授
山 本 登 朗	関西大学文学部教授
鈴木 淳	情報事業センター長
大 高 洋 司	調査収集事業部副部長
武 井 協 三	調査収集事業部教授
谷 川 恵 一	調査収集事業部教授
寺 島 恒 世	調査収集事業部長
渡 辺 浩 一	調査収集事業部教授
青 木 睦	調査収集事業部准教授
青 田 寿 美	調査収集事業部准教授
小 川 剛 生	調査収集事業部准教授
落 合 博 志	調査収集事業部准教授
齋 藤 真麻理	調査収集事業部准教授

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 5 月 30 日（金） 14：30～16：00

場 所 第 1 会議室

1. 平成 19 年度「調査」・「収集」結果について
2. 平成 20 年度「調査」・「収集」計画について
3. 「国文学文献資料調査記録」様式の変更について
4. その他

4. 図書館事業委員会

委員：市古夏生	お茶の水女子大学文教育学部教授
宮尾恵美	国立国会図書館主題情報部古典籍課長
星野雅英	東京大学附属図書館事務部長
根岸正光	国立情報学研究所情報社会相関研究系教授
宮崎勝美	東京大学史料編纂所近世史料部教授
鈴木淳	情報事業センター長
大友一雄	学術企画連携部長
高橋実	情報資料サービス事業部副部長
中村康夫	情報資料サービス事業部長
山下則子	学術企画連携部副部長
陳捷	情報資料サービス部准教授
野本忠司	電子情報事業部副部長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 21 年 3 月 25 日（水） 10：00～11：45

場 所 第 1 会議室

【協議事項】

1. 平成 20 年度図書館事業報告・評価について
2. 平成 21 年度図書館事業計画について

5. 電子情報委員会

委員：横山伊徳	東京大学史料編纂所長
石塚英弘	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授
高木元	千葉大学文学部教授
丸山勝巳	国立情報学研究所ソフトウェア研究系研究主幹
マイケル・ワトソン	明治学院大学国際学部教授
鈴木淳	情報事業センター長
伊藤鉄也	電子情報事業部教授
小林健二	電子情報事業部教授
古瀬蔵	電子情報事業部長
山崎誠	電子情報事業部教授
野本忠司	電子情報事業部副部長
山田哲好	電子情報事業部准教授
北村啓子	電子情報事業部助教

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 21 年 3 月 6 日（金） 13：30～

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 平成 20 年度自己評価について

【報告事項】

1. 電子情報事業部会について
2. 第 7 期情報システムについて
3. 研究事業用システムについて
4. 第 8 期情報システムについて
5. その他
 - ①平成 21 年度情報システムの取り組みについて

6 学術企画連携委員会

委員：井 上 俊 治	NHK 文化センター事業部長
佐 伯 眞 一	青山学院大学文学部教授
晒 名 昇	元筑摩書房編集部次長
竹 本 幹 夫	早稲田大学文学学術院教授
別 府 節 子	出光美術館学芸員
宮 崎 康 充	宮内庁書陵部図書調査官
鈴 木 淳	国際交流室長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
小 林 健 二	広報出版室長
中 村 康 夫	展示企画室長
古 瀬 蔵	広報出版室教授
山 崎 誠	展示企画室教授
山 下 則 子	学術企画連携部副部長
齋 藤 真麻理	広報出版室准教授

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 21 年 3 月 18 日（水） 14：00～16：00

場 所 国文学研究資料館第 1 会議室

【審議事項】

1. 平成 20 年度に実施した事業について
2. 平成 21 年度予定している事業について
3. その他

37 国際日本文学研究集会委員会

委員：小嶋 菜温子	立教大学文学部教授
関 礼子	亜細亜大学経済学部教授
村尾 誠一	東京外国語大学外国語学部教授
横井 孝	実践女子大学文学部教授
ロバート・キャンベル	東京大学大学院総合文化研究科教授
鈴木 淳	副館長
大友 一雄	アーカイブズ研究系教授
山下 則子	文学形成研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
陳 捷	アーカイブズ研究系准教授
野本 忠司	複合領域研究系准教授
青田 寿美	複合領域研究系准教授
相田 満	アーカイブズ研究系助教
加藤 聖文	文学資源研究系助教
前川 佳遠理	アーカイブズ研究系助教

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 7 月 11 日（金）10：00～

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 委員長の選出
2. 前回議事要旨確認
3. 第 31 回国際日本文学研究集会報告
4. 第 32 回国際日本文学研究集会経過説明
5. 第 32 回国際日本文学研究集会発表者の選考について
6. 第 32 回国際日本文学研究集会ポスターセッション発表者の選考について
7. 第 32 回国際日本文学研究集会講演者の決定について
8. 第 32 回国際日本文学研究集会招待発表者の決定について
9. 第 32 回国際日本文学研究集会プログラムの決定について
10. その他

【報告事項】

1. 第 33 回国際日本文学研究集会の開催について

第 2 回 平成 20 年 10 月 11 日（土）10：30～

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 第 32 回国際日本文学研究集会の準備状況について

2. 第32回国際日本文学研究集会運営の細部打合わせについて
3. 第33回国際日本文学研究集会の実施計画について



委員：伊井春樹	館長
鈴木淳	副館長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
寺島恒世	調査収集事業部長
古瀬蔵	電子情報事業部長
中村康夫	情報サービス事業部長
大友一雄	学術企画連携部長
大高洋司	日本文学研究専攻長
岡崎省二	管理部長
愛場優治	管理部総務課長
佐々木隆憲	管理部財務課長
新馬場正人	管理部学術情報課長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年4月10日（木）13：00～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成20年度兼業について
2. 西日本国語国文学会への対応について
3. 平成21年度概算要求に向けての検討課題について

【報告事項】

1. 情報事業センター等の委員について
2. 機構会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 平成19年度評価について
5. 台湾行政院国家科学委員会からの視察について
6. 立川移転記念式典・祝賀会の準備状況について
7. 規則等の改正について
8. 外国出張及び海外研修について

第2回 平成20年4月23日（水）10：00～11：50

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成 20 年度プロジェクト研究員の採用について
2. 平成 20 年度リサーチアシスタントの採用について
3. 平成 20 年度機関研究員の公募について
4. 寄附金の受入について

【報告事項】

1. 平成 20 年度科学研究費補助金の交付内定について
2. 平成 20 年度国際研究集会等の開催計画について
3. 企画連携室会議について
4. 大学共同利用機関日本語研究機関設置準備委員会について
5. 平成 20 年度プロジェクト発表会について
6. 外国出張及び海外研修について
7. その他
①台湾国家科学院の視察について ②機構本部の概算要求ヒアリングについて

第 3 回 平成 20 年 5 月 15 日 (木) 10:00~11:50

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度日本学術振興会特別研究員の申請について
2. 西日本国語国文学会への対応について

【報告事項】

1. 機構会議について
2. 企画連携室会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 平成 20 年度科学研究費補助金の交付内定について
5. 平成 20 年度特別共同利用研究員の受入について
6. 平成 21 年度日本学術振興会国際研究集会の申請について
7. 平成 19 年度館長裁量経費の配分について
8. 立川移転記念式典・祝賀会の準備状況について
9. 海外出張及び海外研修について
10. その他
①規程の制定等について ②外部委員について

第 4 回 平成 20 年 5 月 29 日 (木) 10:00~12:00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 後援名義使用許可について

【報告事項】

1. 中期目標期間の評価について
2. 平成 19 年度評価について
3. 将来計画案について

4. 立川移転に伴う施設整備計画について
5. 大学共同利用日本語研究機関設置準備委員会について
6. 企画連携室会議について
7. 事務連絡協議会について
8. 機構第9回公開講演会・シンポジウム実行委員会について
9. 海外出張及び海外研修について
10. その他
 - ①規程の制定等について
 - ②夏期の軽装について

第5回 平成20年6月10日(火) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 人間文化研究総合推進事業 2008年度活動提案の応募について

【報告事項】

1. 機構会議について
2. 企画連携室会議について
3. 平成20年度館長裁量経費について
4. 海外出張及び海外研修について
5. その他
 - ①規程等の制定について

第6回 平成20年6月26日(火) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 運営会議の開催について
2. 平成20年度機関研究員の採用について
3. 平成20年度外来研究員の受入れについて
4. 寄附金の受入れについて
5. 規程等の改正について

【報告事項】

1. 人間文化総合推進事業 2008年度活動提案の応募について
2. 経営協議会について
3. 大学共同利用日本語研究機関設置準備委員会等について
4. 企画連携室会議について
5. 中期目標期間の評価について
6. 海外出張及び海外研修について
7. その他
 - ①今後の展示スケジュールについて

第7回 平成20年7月17日(木) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【報告事項】

1. 機構会議について
2. 企画連携室会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 健康状態等の自己申告について
5. 海外出張及び海外研修について
6. その他

①規程等の制定について ②日本古典文学学術賞について ③夏季の節電活動について

第8回 平成20年7月31日(木) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 規程の制定について
2. 外来研究員の受入れについて

【報告事項】

1. 中期目標期間の評価について
2. 平成20年度科学研究費補助金の分担金について
3. 平成20年度館長裁量経費について
4. 海外出張及び海外研修について
5. 規程等の改正について

第9回 平成20年9月4日(木) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 総合研究大学院大学との連携のあり方について

【報告事項】

1. 研究資源共有化システムの立川移転について
2. 機構会議について
3. 企画連携室会議について
4. 大学共同利用日本語研究機関設置準備委員会について
5. アーカイブズ・カレッジについて
6. 外国出張及び海外研修について
7. その他

第10回 平成20年9月17日(水) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 運営会議の開催について

【報告事項】

1. 当館の展示について
2. 平成20年度館長裁量経費について

3. 企画連携室会議について
4. 外国出張及び海外研修について
5. その他

第11回 平成20年10月2日(水) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成21年度公募型共同研究の申請について
2. 平成21年度外国人研究員について
3. 平成21年度外来研究員の受入れについて
4. 後援名義使用許可願について

【報告事項】

1. 研究機関における公的研究費の適正な執行等に関する調査について
2. 平成21年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
3. 平成20年度科研費分担金の受入れについて
4. 外国出張及び海外研修について
5. その他

①特別展示「～千年のかがやき～」について ②「源氏物語一千年紀」記念切手発行記念講演会について ③第32回国際日本文学研究集会について ④秋桜ウォーキングについて ⑤人間文化研究機構 講演会・シンポジウムについて

第12回 平成20年10月16日(水) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【報告事項】

1. 平成20年度予算の執行状況(上半期)及び平成21年度館内予算配分スケジュールについて
2. 教育研究評議会について
3. 機構会議について
4. 企画連携室会議について
5. 外国出張及び海外研修について
6. その他

①平成20年度監査予定について ②研究機関における公的研究費の適正な執行等に関する調査について ③健康状態等の自己申告について

第13回 平成20年10月30日(水) 10:00~12:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成21年度客員教員及び機関研究員について
2. 後援名義使用許可願について

【報告事項】

1. 平成21年度科学研究費補助金の申請計画について
2. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について

3. 企画連携室会議について
4. 立川移転2機構事務連絡会について
5. 外国出張及び海外研修について
6. その他

①定期健康診断について ②平成20年度予算執行見込調査について

第14回 平成20年11月13日(木) 10:00~11:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 経営協議会について
2. 機構会議について
3. 企画連携室会議について
4. 人間文化研究機構総合推進事業2008年度活動提案採択課題における追加配分の募集について
5. 平成21年度の財政支援要望について
6. その他

第15回 平成20年11月27日(木) 10:00~11:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 運営会議の開催について
2. 国文学研究資料館の研究組織の改組及び共同研究の編成について
3. 平成21年度客員教員、外国人研究員及び機関研究員等について
4. 平成21年度機関研究員の公募について

【報告事項】

1. 大学共同利用機関協議会総会について
2. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
3. 中期目標期間における教育研究評価にかかる訪問調査について
4. 企画連携室会議について
5. 事務連絡協議会について
6. 研究活動不正防止計画推進室会議について
7. 機構本部評価委員会について
8. 平成20年度館長裁量経費について
9. 平成21年度科学研究費補助金の申請について
10. 平成21年度日本学術振興会特別研究員の申請結果について
11. 外国出張及び海外研修について
12. その他

①内部監査について ②平成20年度年未年始の行事について

第16回 平成20年12月11日(木) 10:00~11:30

場 所 第2会議室

【報告事項】

1. 運営会議について
2. 機構会議について
3. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
4. 企画連携室会議について
5. 平成 21 年度財政支援要望について

第 17 回 平成 21 年 1 月 15 日（木）10：00～12：00

場 所 第 2 会議室

【報告事項】

1. 教育研究評議会について
2. 企画連携室会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 外国出張及び海外研修について
5. その他
①平成 20 年度館長裁量経費の配分について ②食事（昼食）動向アンケートの集計結果について ③伊井館長送別会について

第 18 回 平成 21 年 1 月 29 日（木）10：00～12：00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度計画について
2. 収集保存に関する基本方針について

【報告事項】

1. 機構会議について
2. 企画連携室会議について
3. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
4. 事務連絡協議会について
5. 機構シンポジウム（第 10 回）について
6. 外国出張及び海外研修について
7. その他

第 19 回 平成 21 年 2 月 12 日（木）10：00～12：00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度機関研究員及びリサーチアシスタントについて
2. 平成 21 年度予算（案）について
3. 平成 20 年度業務実績報告書（案）について
4. 後援名義使用許可願について

【報告事項】

1. 館長裁量経費原本選定結果について

2. 機構会議について
3. 企画連携室会議について
4. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
5. 日本学術振興会特別研究員の指導教官の健康について
6. 平成 21 年度総研大海外先進教育実践支援制度に基づく派遣者募集について
7. 外国出張及び海外研修について
8. その他
 - ①今後の展示開催予定について
 - ②避難訓練について

第 20 回 平成 21 年 2 月 26 (木) 10:00~12:00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度兼業について
2. 平成 21 年度併任について
3. 平成 21 年度機関研究員の採用について
4. 平成 21 年度外国人研究員招へい期間の変更について

【報告事項】

1. 企画連携室会議について
2. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
3. 機構本部評価委員会作業部会について
4. 事務連絡協議会について
5. 立川移転 2 機構 3 機関事務連絡会について
6. 機構長選考会議について
7. その他
 - ①避難訓練について

第 21 回 平成 21 年 3 月 26 (木) 13:00~15:00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度兼業について
2. 機関研究員の採用について
3. 後援名義使用許可願について

【報告事項】

1. 外来研究員の受入教員の変更について
2. 経営協議会について
3. 教育研究評議会について
4. 機構会議について
5. 企画連携室会議について
6. 第二期中期目標・中期計画検討委員会について
7. 大学共同利用日本語研究機関設置準備室会議について
8. 英国芸術・人文リサーチカウンシルとの協定に基づく大学院生の受入れについて

9. 規程等の改正について
 10. その他
 ①平成 21 年度人事について

9. 人事委員会

委員：伊井春樹	館長
鈴木淳	副館長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
岡崎省二	管理部長
愛場優治	管理部総務課長

10. 研究系会議

委員：鈴木淳	副館長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
小川剛生	文学資源研究系准教授
齋藤真麻理	文学形成研究系准教授
野本忠司	複合領域研究系准教授
山田哲好	アーカイブズ研究系准教授
愛場優治	管理部総務課長
佐々木隆憲	管理部財務課長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 4 月 15 日（火） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. プロジェクト研究員の候補者選考について
2. 平成 20 年度リサーチアシスタントの採用について
3. 平成 20 年度機関研究員の公募について
4. 平成 19 年度基幹研究・プロジェクト研究実施状況の修正について
5. 平成 20 年度研究プロジェクト発表会について
6. その他

【報告事項】

1. 基幹研究等研究代表者の交替について
2. 台湾からの施設・データベース構築事業見学願について
3. 平成 20 年度科学研究費補助金の交付内定について
4. 機関研究員・プロジェクト研究員研究成果報告の概略・研究成果報告について
5. RA 研究成果報告書・研究指導報告書について
6. 機構の国際連携協力経費の要求について
7. その他

第 2 回 平成 20 年 5 月 14 日（水） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度 日本学術振興会特別研究員の申請について
2. その他

【報告事項】

1. 平成 20 年度 科学研究費補助金の交付内定について
2. 平成 20 年度 特別共同利用研究員の受入について
3. 平成 20 年度 科学研究費補助金（新学術領域研究（研究領域提案型））の申請について
4. 平成 21 年度 日本学術振興会国際研究集会の申請について
5. その他

第 3 回 平成 20 年 5 月 27 日（火） 15：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案の募集について
2. その他

第 4 回 平成 20 年 6 月 4 日（水） 10：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案の募集について
2. その他

第 5 回 平成 20 年 6 月 19 日（木） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 寄附金の受入れについて
4. 特別共同利用研究員受入規程の改正について
5. 館長裁量経費配分要望書について（客員教員・機関研究員等のパソコン購入について）

6. その他

【報告事項】

1. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案について
2. 平成 21 年度稲盛財団研究助成の募集について
3. その他

第 6 回 平成 20 年 7 月 22 日（火） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 外来研究員の受入れについて
2. その他

【報告事項】

1. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案について
2. 第 32 回国際日本文学研究集会について
3. 平成 20 年度科研費分担金の受入れについて
4. その他

第 7 回 平成 20 年 9 月 22 日（月） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 次期中期目標・計画期間における共同研究の編成について
2. 平成 21 年度公募型共同研究の申請について
3. 平成 20 年度基幹研究の研究組織の追加について
4. 平成 21 年度外国人研究員について
5. 平成 21 年度客員教員及び機関研究員について
6. 外来研究員の受入れについて
7. 後援名義使用許可願について
8. 研究機関における公的研究費の適正な執行等に関する調査について
9. その他

【報告事項】

1. 平成 21 年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
2. 平成 20 年度科研費分担金の受入れについて
3. 第 32 回国際日本文学研究集会について
4. その他

第 8 回 平成 20 年 10 月 14 日（水） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 第二期中期目標・計画期間における共同研究の編成について
2. 第二期中期計画における各機関の重点事業について
3. 平成 21 年度研究プロジェクト等の計画について

4. 平成 21 年度客員教員及び機関研究員等について
5. 平成 21 年度外国人研究員について
6. コレージュ・ド・フランスにおける国文学研究資料館と共催による研究集会について
7. 人間文化研究機構の研究活動における不正使用防止計画（案）について
8. その他
 - ①科研費（奨励研究）の申請について

【報告事項】

1. 「古典形成の基盤としての中世資料の研究」プロジェクト・日本女子大学人間社会学部文化学科合同研究会の開催について
2. その他
 - ①他大学の競争的研究資金の取組みについて（研究協力部課長会議：熊本大学発表）

第 9 回 平成 20 年 11 月 19 日（水） 13：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度客員教員及び機関研究員等について
2. 平成 21 年度外国人研究員について
3. 機関研究員公募要項（案）について
4. 平成 21 年度研究計画（案）について
5. 平成 21 年度研究関係予算（案）について
6. その他

【報告事項】

1. 平成 21 年度科学研究費補助金の申請について
2. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案採択課題における追加配分の募集について
3. 平成 21 年度の財政支援要望について
4. 人間文化研究機構研究資源共有化事業 nifuONE データベース作成提供者募集について
5. 平成 21 年度採用分日本学術振興会特別研究員審査結果について
6. 平成 20 年度研究経費の執行状況について
7. その他

第 10 回 平成 20 年 12 月 9 日（火） 15：30～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 21 年度研究計画（案）の修正について
2. その他

【報告事項】

1. 第 2 期中期目標・計画期間における共同研究について
2. 人間文化研究総合推進事業 2008 年度活動提案採択課題における追加配分について
3. 連携研究 研究課題一覧
4. 平成 20 年度研究経費の執行状況について
5. その他

第11回 平成21年1月15日(木) 15:30～

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 共同研究の終了報告について
2. 学術協定書・覚書の原案について
3. その他

【報告事項】

1. 人間文化総合推進事業 2009年度活動提案について
2. 人間文化研究総合推進事業「連携研究」及び「2008年度活動提案採択課題報告会について
3. 平成20年度研究経費の執行状況について
4. その他

第12回 平成21年2月10日(火) 15:30～

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. リサーチアシスタントの採用について
3. 平成20年度 基幹研究・プロジェクト研究、公募研究の実施状況について
4. 次期中期目標期間において重点的に取り組む研究課題について
5. AHRCの大学院生受入れレビューについて
6. 平成21年度総研大海外先進教育実践支援制度に基づく派遣者募集について
7. 平成21年度研究プロジェクト発表会について
8. インド日本文学会の後援名義使用について

【報告事項】

1. 日本学術振興会特別研究員の指導教員の変更について
2. 平成20年度研究費の執行状況について
3. その他

第13回 平成21年2月25日(水) 15:00～

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 文学資源研究系機関研究員について
2. 平成21年度研究計画について
3. 平成20年度 基幹研究・プロジェクト研究、公募研究の実施状況の修正について
4. 共同研究の成果報告について
5. 第二期中期目標期間に実施予定の共同研究の概要について
6. 外国人研究員の招聘の期間の変更について
7. 平成21年度大学改革シンポジウム～国立大学の役割について～の募集について
8. アウトローを考える研究フォーラムについて
9. 旅行計画書について
10. その他

【報告事項】

1. 機構連携研究の平成 20 年度研究実績報告書及び平成 21 年度研究計画調書について
2. 平成 20 年度研究関係経費の執行状況について
3. その他

第 14 回 平成 21 年 3 月 26 日 (木) 10:00～

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. 外来研究員の受入教員の変更について
3. その他

【報告事項】

1. 英国芸術・人文リサーチカウンシルとの協定に基づく大学院生の受入れについて
2. 浙江工商大学シンポジウムについて
3. その他



委員：鈴木 淳	情報事業センター長
寺島 恒世	調査収集事業部長
古瀬 蔵	電子情報事業部長
中村 康夫	情報資料サービス事業部長
大友 一雄	学術企画連携部長
伊藤 鉄也	電子情報事業部教授
小林 健二	電子情報事業部教授
山崎 誠	電子情報事業部教授
渡辺 浩一	調査収集事業部教授
愛場 優治	管理部総務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 4 月 8 日 (火) 13:30～15:25

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 組織規則の改正について
2. 西日本国語国文学会への対応について
3. 今後の収集・保存方法について
4. 台湾行政院国家科学委員会人文處電子資料庫工作準備委員会の見学について

第2回 平成20年5月8日(木) 13:30~14:40

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 西日本国語国文学会への対応について
2. WG 報告

第3回 平成20年6月12日(木) 13:30~14:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 規則等の改正について
 - ・データベースの受入及び公開に関する取扱要項
 - ・データベースの受入及び公開の取扱に関する申合せ
2. WG 報告
3. 土曜開館日のサービス内容についての案内
4. 館蔵貴重書等の画像公開について

第4回 平成20年11月27日(木) 14:30~16:05

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 館蔵貴重書等の画像公開について
2. web ページの運用管理について
3. WG 報告

第5回 平成20年12月18日(木) 10:30~11:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 収集保存方法に関する基本方針について

第6回 平成21年1月27日(火) 13:30~14:20

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 収集保存方法に関する基本方針について



委員：鈴木 淳	副館長
谷川 恵一	複合領域研究系研究主幹
寺島 恒世	文学資源研究系教授
山下 則子	文学形成研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
小川 剛生	文学資源研究系准教授
齋藤 真麻理	文学形成研究系准教授
陳 捷	アーカイブズ研究系准教授
入口 敦志	文学資源研究系助教
久保木 秀夫	文学資源研究系助教
五島 敏芳	アーカイブズ研究系助教（平成20年11月30日まで）
岡崎 省二	管理部長
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年5月27日（火）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 将来計画案について

第2回 平成20年9月2日（火）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第3回 平成20年10月9日（木）13：30～15：00

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第4回 平成20年10月30日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第5回 平成20年11月18日(火) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第6回 平成20年11月18日(火) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第7回 平成20年12月17日(水) 13:30~15:00

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第8回 平成21年2月10日(火) 13:30~15:30

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第9回 平成21年2月25日(水) 17:10~18:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第10回 平成21年2月25日(水) 17:10~18:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

第11回 平成21年3月26日(木) 15:15~17:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 次期中期目標期間における共同研究について

13 研究戦略委員会

委員：鈴木 淳	副館長
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
大友 一雄	アーカイブズ研究系教授
小林 健二	文学資源研究系教授
寺島 恒世	文学資源研究系教授
古瀬 蔵	複合領域研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系教授
山下 則子	文学形成研究系教授
青木 睦	文学形成研究系准教授
青田 寿美	複合領域研究系准教授
井田 太郎	文学形成研究系助教
五島 敏芳	複合領域研究系助教（平成20年11月30日まで）
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年 4月24日（木） 13：30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 副委員長の選出について
2. 新学術領域研究への応募について
3. 科学研究費補助金について
4. 研究助成への応募について
5. 今後の研究戦略について

【報告事項】

1. 寄附金の受入れについて
2. 平成20年度の科研に関する変更点

第2回 平成20年 6月3日（火） 13：30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 今後の研究戦略について
2. 平成21年度科学研究費補助金の申請計画について

【報告事項】

1. 新学術領域研究の申請について
2. 第33回国際日本文学研究集会への申請について

第4回 平成20年 9月24日(水) 15:30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 平成20年度科学研究費補助金申請課題の審査結果について
2. 平成21年度科学研究費補助金の計画調書提出予定について

【報告事項】

1. 平成20年度科学研究費補助金執行状況について
2. 研究機関における公的研究費の適正な執行等のための取組の徹底について
3. 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)に基づく体制整備等の実施状況報告書の提出について
4. その他



委員：鈴木 淳	副館長
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
大高 洋司	日本文学研究専攻長
高橋 実	アーカイブズ研究系研究主幹
中村 康夫	文学形成研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系准教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
青木 睦	アーカイブズ研究系准教授
小川 剛生	文学資源研究系准教授
落合 博志	文学資源研究系准教授
愛場 優治	管理部総務課長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年4月24日(木) 10:30～11:50

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 副委員長の選出について
2. 平成20年度特別共同利用研究員の受入について
3. 平成20年度特別共同利用研究員オリエンテーションについて
4. その他

第2回 平成20年11月27日(木) 13:30～14:00

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 特別共同利用研究員研究指導中止許可願について

2. 特別共同利用研究員研究課題変更申請書について
3. 平成 21 年度特別共同利用研究員の募集要項（案）について

第 3 回 平成 21 年 1 月 21 日（水）15：30～16：10

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 平成 21 年度特別共同利用研究員指導課題一覧について
2. 平成 20 年度研究指導報告書・研究報告書について
3. その他



委員：鈴木 淳	副館長
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
大友 一雄	アーカイブズ研究系教授
大高 洋司	文学資源研究系教授
武井 協三	文学形成研究系研究主幹
谷川 恵一	複合領域研究系研究主幹
寺島 恒世	文学資源研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
青田 寿美	複合領域研究系准教授
小川 剛生	文学資源研究系准教授
落合 博志	文学資源研究系准教授
齊藤 真麻理	文学形成研究系准教授
陳 捷	アーカイブズ研究系准教授
相田 満	アーカイブズ研究系助教
入口 敦志	文学資源研究系助教
木戸 雄一	複合領域研究系助教
久保木 秀夫	文学資源研究系助教
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長



委員：中 村 康 夫	文学形成研究系教授
山 崎 誠	文学資源研究系准教授
山 下 則 子	文学形成研究系教授
青 田 寿 美	複合領域研究系准教授
小 川 剛 生	文学資源研究系准教授
落 合 博 志	文学資源研究系准教授
山 田 哲 好	アーカイブズ研究系准教授
入 口 敦 志	文学資源研究系助教
江 戸 英 雄	文学形成研究系助教
久保木 秀 夫	文学資源研究系助教

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 6 月 12 日（木）10：30～12：25

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 委員紹介、副委員長決定、委員会の任務確認
2. 西郷信綱氏所蔵資料の受贈について
3. 土居静子氏所蔵資料の受贈について
4. 松野陽一氏資料寄託申し込み（追加及び更新）について
5. 平成 20 年度図書購入計画について
6. 図書の選定について
7. 平成 19 年度受入和古書・近代原本一覧

第 2 回 平成 20 年 7 月 3 日（木）13：30～15：25

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 貴重書・特別コレクションの指定について
2. (株)オリコミサービス所蔵増田コレクション（引札等）寄託申し込みについて
3. 徳川陽子氏寄託申し込み（追加）について
4. 寄贈資料の取り扱いの流れについて
5. 図書の選定について
6. 明治古典会七夕入札会候補資料について

第 3 回 平成 20 年 9 月 9 日（火）13：30～14：50

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 貴重書・特別コレクションの指定について
2. 図書の選定について

第4回 平成20年10月8日(水) 13:30~14:30

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 坂田穂好氏(古筆切コレクション)寄託更新について
2. 図書の選定について

第5回 平成20年11月11日(火) 13:30~14:55

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 平成21年度業務計画書の作成について
2. 図書の選定について
3. 寄贈の申し出があった資料の受入について

第6回 平成20年12月16日(火) 15:30~16:30

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 川崎緑氏所蔵『万葉集略解』寄託申し込みについて
2. 図書の選定について

第7回 平成21年1月22日(木) 13:30~15:15

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 徳川陽子氏資料寄託更新について
2. 特別コレクション「高乗勲文庫」の指定追加について
3. 図書の選定について

第8回 平成21年2月5日(木) 11:00~11:45

場 所 第3会議室

【審議事項】

1. 山鹿高清氏所蔵「山鹿家資料一式」寄託申し込みについて
2. 図書の選定について

第9回 平成21年3月11日(水) 15:30~17:10

場 所 第3会議室

【審議事項】

1. 貴重書の指定について
2. コレクションの指定について
3. 図書の選定について
4. 個人蔵『古筆手鑑』について



委員：鈴木 淳	副館長
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
武井 協三	文学形成研究系研究主幹
谷川 恵一	複合領域研究系研究主幹
寺島 恒世	文学資源研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
落合 博志	文学資源研究系准教授
山田 哲好	アーカイブズ研究系准教授
岡崎 省二	管理部長
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 4 月 24 日（木）15：00～17：00

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 中期目標期間の評価について
2. 平成 19 年度評価について
3. その他

第 2 回 平成 20 年 5 月 28 日（水）15：30～16：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 副委員長の選出について
2. 評価 WG メンバーの選出について
3. 中期目標期間の評価について
4. 平成 19 年度評価について
5. その他

第 3 回 平成 20 年 10 月 23 日（木）10：30～12：00

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 第二期中期計画における重点事業について

第 4 回 平成 20 年 12 月 9 日（火）17：30～19：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 第二期中期目標・中期計画について
2. その他

第5回 平成21年2月4日(水) 15:30～

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 第二期中期目標・中期計画(案)について

第6回 平成21年2月26日(木) 15:30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 第二期中期目標・中期計画(案)について
2. 第一期中期目標期間の評価に関する要望(案)について
3. その他



委員：伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系教授
山下 則子	文学形成研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
野本 忠司	複合領域研究系准教授
山田 哲好	アーカイブズ研究系准教授
相田 満	アーカイブズ研究系助教
井田 太郎	文学形成研究系助教
加藤 聖文	文学資源研究系助教
五島 敏芳	複合領域研究系助教(平成20年11月30日まで)
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長



委員：伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系教授
山下 則子	文学形成研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
青木 睦	文学形成研究系准教授

齋藤 真麻理	文学形成研究系准教授
陳 捷	アーカイブズ研究系准教授
野本 忠司	複合領域研究系准教授
山田 哲好	アーカイブズ研究系准教授
江戸 英雄	文学形成研究系助教
加藤 聖文	文学資源研究系助教
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 11 月 18 日（火） 15：30～

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 委員長及び副委員長の選出
2. 前回議事要録の確認
3. 立川移転二機構事務連絡会（第 12 回、第 13 回）の報告について
4. 交流棟 I（宿泊施設）、交流棟 II（展示・食堂）の建設計画について
5. 共用スペースの活用方法について
6. その他
①管理経費の負担方法に関する確認書について ②施設マネジメント委員会との審議事項の担当について ③次回の開催

第 2 回 平成 20 年 12 月 18 日（木） 13：30～15：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 前回議事要録の確認
2. 12 月 4 日開催立川 2 機構課長連絡会（施設・会計部会）の報告について
3. 食堂の概算要求について
4. その他
①次回の開催

第 3 回 平成 21 年 1 月 13 日（火） 13：30～15：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 前回議事要録の確認
2. 食事（昼食）動向アンケートの集計結果について
3. その他
①次回の開催

20 施設マネジメント委員会

委員：鈴木 淳	副館長
伊藤 鉄也	文学形成研究系教授
大高 洋司	文学資源研究系教授
高橋 実	アーカイブズ研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系教授
渡辺 浩一	アーカイブズ研究系教授
青木 睦	文学形成研究系准教授
江戸 英雄	文学形成研究系助教
北村 啓子	複合領域研究系助教
前川 佳遠理	アーカイブズ研究系助教
岡崎 省二	管理部長
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成 20 年度開催状況：

第 1 回 平成 20 年 11 月 27 日（木） 16：00～17：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 委員長及び副委員長の選出
2. 施設マネジメント委員会の運営について
3. その他
①移転実行委員会から審議事項の引継について ②次回以降の開催予定について

第 2 回 平成 20 年 12 月 17 日（水） 12：50～13：20

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 前回議事要旨の確認
2. 施設の点検評価について
3. その他

第 3 回 平成 21 年 1 月 15 日（木） 12：50～13：20

場 所 第 1 会議室

【審議事項】

1. 前回議事要旨の確認
2. 施設の点検評価について
3. その他

第4回 平成21年2月26日(木) 12:50~13:20

場 所 第1会議室

【審議事項】

1. 前回議事要録の確認
2. 施設の点検評価について
3. その他

第5回 平成21年3月18日(水) 12:50~13:20

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 前回議事要録の確認
2. 施設の点検評価について
3. その他



委員：愛 場 優 治	管理部総務課長
畑 三 枝 彦	産業医
市 場 なつき	管理部財務課契約係員
後 藤 和 彦	管理部総務課人事係長
木 戸 雄 一	複合領域研究系助教
小 島 步	管理部学術情報課図書情報係員
午 頭 慎 治	管理部総務課総務係員

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年4月10日 16:00~

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 衛生委員会委員について
3. 定期巡視の場所について
4. 法定点検、設備業務等について
5. 衛生委員会の今年度の活動について
6. 次回の開催について
7. その他

第2回 平成20年5月15日 午後3時30分~

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について

2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. 衛生管理者試験について
5. その他

第3回 平成20年6月12日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. 次回の開催について
5. その他

第4回 平成20年7月3日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 次回の開催について
4. その他

第5回 平成20年7月24日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. 定期健康診断の実施について
5. 次回の開催について
6. その他

第6回 平成20年9月11日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 次回の開催について
4. その他

第7回 平成20年10月9日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 次回の開催について
4. その他

第8回 平成20年11月13日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 次回の開催について
4. その他

第9回 平成20年12月11日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. インフルエンザの予防について
4. 次回の開催について
5. その他

第10回 平成21年1月15日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. ウォームビズについて
4. 次回の開催について
5. その他

第11回 平成20年2月19日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 次回の開催について
4. その他

第12回 平成21年3月26日 16:00～

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 今年度労働衛生関係実績報告
4. 来年度の予定について
5. 次回の開催について
6. その他



委員：伊 井 春 樹	館 長
鈴木 淳	副館長
大 友 一 雄	アーカイブズ研究系教授
大 高 洋 司	文学資源研究系教授
小 林 健 二	文学資源研究系研究主幹
武 井 協 三	文学形成研究系教授
谷 川 恵 一	複合領域研究系研究主幹
高 橋 実	アーカイブズ研究系研究主幹
寺 島 恒 世	文学資源研究系教授
中 村 康 夫	文学形成研究系教授
古 瀬 蔵	複合領域研究系教授
岡 崎 省 二	管理部長
愛 場 優 治	管理部総務課長
佐々木 隆 憲	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成20年度開催状況：

第1回（第6回） 平成20年5月15日（木）16:00～17:00

【協議事項】

1. 国文学研究資料館賛助会（友の会）規程の改正について
2. 移転記念式典及び祝賀会に係る支出について

【報告事項】

1. 日本古典文学学術賞選考委員会について
2. 寄付者について（第5回委員会以降）
3. その他

第1回（第7回） 平成21年1月28日（水）14:00～15:00

【協議事項】

1. 第2回日本古典文学学術賞について
2. 会員の継続入会の案内について

【報告事項】

1. 寄付者について（第6回委員会以降）
2. その他

23 情報セキュリティ委員会

委員：鈴木 淳	副館長
・古瀬 蔵	電子情報事業部長
愛場 優治	管理部総務課長
佐々木 隆憲	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

平成20年度開催状況：

第1回 平成20年4月25日（金） 13：00～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 平成20年度情報セキュリティ委員会およびシステム管理部会構成員
2. SSL-VPNを利用するためのUSBトークンの貸出

【報告事項】

1. 端末調査
2. ネットワーク申請書の変更
3. 情報セキュリティに関する今後の取り組み

第2回 平成20年11月18日（火） 10：00～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 検疫システムの導入について
2. SSL-VPNのワンタイムパスワードへの変更について

第3回 平成21年3月24日（火） 13：30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 国文学研究資料館情報セキュリティポリシー 対策基準・実施手順
2. PCの持ち出しと資産管理

【報告事項】

1. 検疫システム導入について

24 情報公開委員会

委員：伊 井 春 樹	館長
鈴木 淳	副館長
小林 健 二	文学資源研究系研究主幹
武井 協 三	文学形成研究系研究主幹
高橋 実	アーカイブズ研究系研究主幹
谷川 惠 一	複合領域研究系研究主幹
大友 一 雄	学術企画連携部長
古瀬 蔵	電子情報事業部長
寺島 恒 世	調査収集事業部長
中村 康 夫	情報資料サービス事業部長
大高 洋 司	日本文学研究専攻長
岡崎 省 二	管理部長
愛場 優 治	管理部総務課長
佐々木 隆 憲	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

25 人権委員会

委員：伊 井 春 樹	館 長
鈴木 淳	副館長
大高 洋 司	文学資源研究系教授
古瀬 蔵	複合領域研究系教授
山崎 誠	文学資源研究系教授
山下 則 子	文学形成研究系教授
青木 睦	アーカイブズ研究系准教授
青田 寿 美	複合領域研究系准教授
北村 敬 子	複合領域研究系助教
岡崎 省 二	管理部長
愛場 優 治	管理部総務課長

26 危機管理委員会

委員：伊井春樹	館長
鈴木淳	副館長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
寺島恒世	調査収集事業部長
古瀬蔵	電子情報事業部長
中村康夫	情報資料サービス事業部長
大友一雄	学術企画連携部長
大高洋司	日本文学研究専攻長
岡崎省二	管理部長
愛場優治	管理部総務課長
佐々木隆憲	管理部財務課長
新馬場正人	管理部学術情報課長

27 研究倫理委員会

委員：伊井春樹	館長
鈴木淳	副館長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
寺島恒世	調査収集事業部長
古瀬蔵	電子情報事業部長
中村康夫	情報資料サービス事業部長
大友一雄	学術企画連携部長
大高洋司	日本文学研究専攻長
岡崎省二	管理部長
愛場優治	管理部総務課長
佐々木隆憲	管理部財務課長
新馬場正人	管理部学術情報課長

28 外部評価委員会

委員：今 西 裕一郎 九州大学大学院人文科学研究院教授
内 田 保 廣 共立女子大学文芸学部教授
藤 田 覺 東京大学大学院人文社会系研究科教授
※任期：平成 20 年 11 月 30 日まで

29 研究水準外部評価委員会

委員：今 西 裕一郎 九州大学大学院人文科学研究院教授
内 田 保 廣 共立女子大学文芸学部教授
藤 田 覺 東京大学大学院人文社会系研究科教授
宗 像 和 重 早稲田大学政治経済学術院教授
渡 邊 守 邦 実践女子大学文学部教授
※任期：平成 20 年 6 月 30 日まで



運営会議委員・幹部職員一覧

1. 運営会議委員 (五十音順)

※職名は平成20年4月1日現在のもの

(館外)

朝岡康二	国立歴史民俗博物館名誉教授
浅野秀剛	(財)大和文華館長
揖斐高	成蹊大学文学部教授
岡崎久司	九州大学客員教授
工藤真由美	大阪大学大学院文学研究科教授
小島孝之	成城大学文芸学部教授
十川信介	(財)日本近代文学館専務理事
名和修	(財)陽明文庫長
平野由紀子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授
ヘルベルト・プルチョウ	城西国際大学国際人文学部長
松尾正人	中央大学副学長

(館内)

大高洋司	日本文学研究専攻長
大友一雄	学術企画連携部長
小林健二	文学資源研究系研究主幹
鈴木淳	副館長
高橋実	アーカイブズ研究系研究主幹
武井協三	文学形成研究系研究主幹
谷川恵一	複合領域研究系研究主幹
寺島恒世	調査収集事業部長
中村康夫	情報資料サービス事業部長
古瀬蔵	電子情報事業部長

2. 幹部職員一覧

館長	伊井春樹
副館長	鈴木淳
館長補佐	谷川恵一 (平成18年4月1日～)
管理部長	岡崎省二
総務課長	愛場優治

財務課長	佐々木 隆 憲
学術情報課長	新馬場 正 人
文学資源研究系研究主幹	小 林 健 二
文学形成研究系研究主幹	武 井 協 三
複合領域研究系研究主幹	谷 川 恵 一
アーカイブズ研究系研究主幹	高 橋 実



大学院教育

1. 総合研究大学院大学について

【概要】

本年度の総研大日本文学研究専攻では、11月に申請のあった2名（2期生1名・3期生1名）の学位論文審査を行い、1月の公開発表会、2月27日の文化科学研究科教授会の審議を経て、3月24日に博士号を授与された。

6期生の受入（1名入学）を行い、合計13名（2名休学）の教育研究を行った。

平成19年度に受け入れた研究生3名（いずれも留学生）のうち、1名は当専攻の入学試験に合格し、4月から6期生として入学したため、本年度の研究生の総数は2名である。

5期生、6期生の中間報告論文研究発表会（12月）を行うとともに、中間報告論文の審査を行い、全員を合格と判定した。

来年度の入学者選抜を行い、7期生3名が合格した。

10月から3名の新たな担当教員が着任し、本年度末に担当教員2名が退任した。

文化科学研究科特定教育研究経費事業（「総合日本文化研究実践教育プロジェクト」）に積極的に参加し、重要な役割を分担した。

1 日本文学研究専攻の運営

専攻の全般にわたる運営は、専攻長の元に置かれた専攻委員会において行っている。専門的な事項については、専攻委員会の下に教育研究委員会及び入学者選抜委員会を置いて審議している。本年度は、中期目標期間評価対応のため、専攻長（副研究科長兼任）及び専攻評価委員（研究科評価委員兼任）が中心となり、基盤機関評価委員とも連携して作業を進めた。

文化科学研究科全体の運営に対しては、毎月定例で開催される専攻長会議において、「総合日本文化研究実践教育プロジェクト」（イニシアティブ事業）を含む重要な案件の審議を行っている。また、文化科学研究科レフェリージャーナル（「総研大文化科学研究」）編集委員会に編集委員を派遣している。

総合研究大学院大学全体の運営に対しては、総研大本部の教育研究評議会に専攻長、評価担当教員会議に専攻長（副研究科長兼任）・専攻の評価委員長が参加した。

今年度は、10月から3名（寺島恒世教授、小林健二教授、山田哲好准教授）が新たな担当教員として着任し、年度末には2名（伊井春樹教授、小川剛生准教授）が退任した。入れ替わって、今西祐一郎教授、青木睦准教授、相田満助教が次年度から専攻担当教員となる予定である。

今年度も、イニシアティブ事業への参加、日本文学研究専攻特別講義の実施などを通じて、他専攻や他機関との教育研究の交流と連携の促進を図っている。

2 総合研究大学院大学及び文化科学研究科における活動

(1) 総合研究大学院大学教育研究評議会

今年度は定例で3回開催され、委員として専攻長が出席した(1回は教育研究委員長が代理出席)。

(2) 文化科学研究科教授会

今年度は定例で2回開催され、構成員である担当教員が出席した。

(3) 文化科学研究科専攻長会議

TV会議方式と対面方式の両方により、毎月定例で開催された(通算12回)。

(4) 評価担当教員会議

中期目標期間評価に対応するため、大友一雄教授(専攻評価委員長)を委員として派遣した。(大高専攻長も、副研究科長として参加)

(5) 総研大テラーメイド教育システム「広い視野を有する博士育成のためのテラーメイド教育システムの構築」

e-Learning方式による「遠隔教育システム構築事業」の一環として日本文学研究専攻から申請した「崩し字の解説」(中村康夫教授、3年目)が採択され、教材作成作業は今年度で完成した。

3 教育研究指導

教育研究指導分野として4分野をたて、授業科目数22科目、22名の担当教員により日常的な指導を行った。学生数は2期生3名、3期生4名、4期生2名、5期生3名、6期生1名の合計13名(休学者含む)である。加えて、前年度からの研究生2名である。

学生の教育研究指導については、主任指導教員が責任者となり、2名の副指導教員と共に、きめ細かに対応している。学生の学位論文の課題に応じて、基盤機関及び外部の研究会、学会に参加させるなど、より高度な専門教育研究指導を行っている。

本年度は、前・後学期を通じて5科目が開講され、所定単位を取得済の学生を除き全員が受講、単位認定を行った。中間報告論文研究発表会は12月3日に5期生3名、6期生1名が発表、講評を行った。これを受けて提出された中間報告論文は、審査の結果、全員が合格となった。

また、本年度は5月の予備審査に合格した2期生及び3期生の各1名による申請(11月)を受けて、1月に学位論文本審査・公開発表会を行い、2月の文化科学研究科教授会の審議を経て、3月に博士号が授与された。

これにより、本年度、日本文学研究専攻からは2名が課程博士の認定を受けた。

イニシアティブ事業としての国内外研究成果発表等学生派遣事業については、国内の学会等での研究発表は1名であった。なお、国文学研究資料館が10月に開催した第32回国際日本文学研究集会では、本年も会議運営の補助に当たった。

総研大葉山本部の学生セミナー(4月)では、5期生1名が実行委員として参加し、6期生1名も出席した。

本年度は、12月12日(金)~14日(日)の日程で、コンベンションホールAP大阪、梅田センタービルにて、文化科学研究科の学生企画委員会を中心とする「総研大文科学術フォーラム」が開催され、日本文学研究専攻からは2名が企画運営に関わったのを始め、大高専攻長(副研究科長)がイニシアティブ委員長として研究科教員の責任者をつとめ、専攻教員12名、学生6名が参加した。

大高専攻長がイニシアティブ委員長として全体を統括し、学生による口頭発表では紅林健志氏が発

表、シンポジウム「文化科学研究における地域」では渡辺浩一教授が報告者をつとめた。また、教員・学生のポスターセッションも行われ、教員3名、学生3名が発表者をつとめた。

なお、学生の研究活動の中で特筆すべきこととして、3期生の一戸渉氏が日本近世文学会の機関誌「近世文藝」第87号掲載の論文「礪波今道と上方の和学者たち」で平成20年度第5回日本近世文学会賞を受賞した。

4 専攻委員会

専攻委員会は日本文学研究専攻の担当教員22名で構成し、教育研究指導、学事処理、文化科学研究科・葉山本部への対応等、日本文学研究専攻の運営に全責任を負っている。専門委員会である教育研究委員会、入学者選抜委員会等の議を経た事項を諮るため定例で行われ、本年度は12回開催した。

5 教育研究委員会の活動

教育研究委員会は、日常的な学生の教育研究を指導・推進するため、8名の委員で構成している(9回開催)。

(1) カリキュラム

21年度以降の教員入れ替わり、また教員数の漸減に対応するため、カリキュラム内容の大幅な改訂を行った。

(2) 講義

学生が教育研究指導を受ける科目時間割の設定、科目の確定とシラバスのとりまとめ、履修計画の決定などを行い、前・後学期の講義を実施し(全5科目)、講義科目ごとの成績を厳正に評価し、単位を認定した。また、学年末に最終的な成績評価を決定し、専攻委員会において学生の取得単位を確定した。

(3) 中間報告論文

12月3日、中間報告論文研究発表会(公開)を開催し、5期生3名、6期生1名が発表を行い、指導教員からの講評に続いて活発な質疑が行われた。学生は発表に基づいて中間報告論文をとりまとめ、2月に提出、指導教員(3名)による審査を経て合否判定を行い、最終的に専攻委員会で全員合格と判定した。

(4) 学位論文審査

本年度は、5月の予備審査に合格した2期生及び3期生の2名による申請を受けて、学位論文の本審査・公開発表会を1月に行い、文化科学研究科教授会を経て、3月に博士号を授与された。なお、専攻内からの予備審査の申請は前期のみで、後期の申請はなく、外部からの学位請求論文(論文博士)の申請もなかった。

(5) 院生の教育研究補助

留学生の増加に伴い、従来のチューターに加え「ティーチング・アシスタントに関する申合わせ」を制定したが、今年度の稼働はなかった。

(6) 情報機器の管理について

貸与物品(パソコン)及び情報の管理を強化し、専攻内におけるノート型パソコン及び記録媒体の館外持ち出し手続きを整備した。

(7) 教育研究資源の充実

学生の意思を汲み上げながら、基本及び専門図書並びに学術誌の選定・充実につとめた。

6 入学者選抜委員会の活動

入学者選抜委員会は7名の委員で構成し、国内外から広く学生を募集するための方策を検討、可能な限り実施し、また、次年度の入学者選抜を行った（合計8回開催）。

(1) 募集要項の作成と配布

平成21年度の入学者の募集要項を作成し、配布と同時に多面的な広報を行った。

(2) 広報活動

- ① 入試説明会及び入学者募集のポスターをそれぞれ作成し、全国の大学・公共図書館等約200件に掲示を依頼した。
- ② 入試説明会及び入学者募集のチラシを作成して、国文学研究資料館の各種行事参加者に配布し、周知に努めた。また、教員が参加する学会などでも配布した。
- ③ 多摩都市モノレールの主要8駅に入試説明会及び入学者募集ポスターの掲出を2ヶ月間行った。
- ④ 日本文学関連雑誌への広告の掲載を行った。
 - ・「国文学一解釈と鑑賞」（至文堂）2008年9月号・10月号 表紙裏1頁大
 - ・「日本文学」（日本文学協会）2008年8月号～11月号 1頁大

(3) 大学院入試説明会

10月11日（土）に、国文学研究資料館において大学院入学試験説明会を実施した。本年度は、国文学研究資料館の第32回国際日本文学研究集会と同日の開催とし、専攻長から専攻についての説明、入学者選抜委員長から入試について説明を行い、総研大の施設を案内のうえ、現役院生との懇談を行った。また、国際日本文学研究集会や展示室を自由に観覧する時間を設けた後、専攻担当教員研究室訪問を行った。参加者は4名であった。

(4) 入学者選抜試験の実施

平成21年度の入学者選抜試験を実施した。6名の出願者があり、第1次試験（論文審査）では、1名の出願者について3名の委員が審査を行い、3名を合格と判定した。

第2次試験（面接試験）は、1次試験の合格者3名に対して、7名の面接官により5段階評価を行い、3名を合格と判定した。その結果は文化科学研究科専攻長会議で承認された。最終的に辞退者はなく、3名が入学した。

(5) 研究生の受入

本年度は新たな研究生の受入はなかったが、前年度から在籍した研究生のうち、アメリカから渡日の1名は6月、インドから渡日の1名は年度末の3月で修了した。

また、中国から渡日していた1名については、4月から日本文学研究専攻に入学し、研究指導を受けている。

7 研究科・葉山本部などへの対応

(1) イニシアティブ関連

大高専攻長（文化科学研究科副研究科長として、イニシアティブ委員長兼任）及び学生企画委員2名を中心に、専攻長会議・学生企画委員会と連携しながら、前年度まで2回に分けて開催していた「文科フォーラム」と「学術フォーラム」を一本化し、「文科学術フォーラム」（12月開催）の企画・推進に積極的に協力した。

(2) レフェリージャーナル編集委員会

「総研大文化科学研究」第5号の発刊に向け、伊藤鉄也教授を中心に原稿の募集及びレフェリ

ーによる査読などを実施した。本専攻からは学生1名（紅林健志氏）の投稿があり、採択・掲載された。

(3) 評価委員会

本年度の中期目標期間評価に対応するため、大友一雄教授を委員長として組織した。また、大友教授は研究科評価委員を兼任し、大高専攻長も副研究科長として研究科評価委員会に参加している。

8 広報活動

入学者選抜委員会を中心に、ポスター、チラシ、基盤機関のHP、専攻概要、入試説明会等を通じて広報に努めている。また「国文学研究資料館ニュース」に専攻の欄を設けて、様々な実績をアピールしている。

9 教育研究プロジェクト

今年度は、担当教員を研究代表者とするプロジェクト、専攻長を研究代表者とするプロジェクトの2課題を立てた。担当教員と学生は、全員がどちらかの教育研究プロジェクトに所属し、研究会の開催、外部の所蔵機関に学生を同行しての資料調査などを通じて、研究指導を行った。

- (1) 「日本文学及びその周辺領域の新たな教育研究方式開拓に向けての研究」
(研究代表者 伊藤鉄也教授)
- (2) 「専攻教員・学生の連携活動を踏まえた日本文学及び周辺領域の研究」
(研究代表者 大高洋司専攻長)

10 日本文学研究専攻特別講義

今年度も引き続き、当専攻独自の事業として特別講義を2回開催した。

第1回特別講義（7月30日開催）

- ① 「白拍子の芸能と伝承」落合博志准教授
- ② 「宇宙の果てまで一すばる望遠鏡プロジェクト20年の軌跡一」小平桂一総研大前学長

第2回特別講義（2月12日開催）

- ① 「もう一つの大江山鬼神退治の物語」小林健二教授
- ② 「新古今集を読むということ一江戸後期の注釈から一」寺島恒世教授

11 特定教育研究経費によるイニシアティブ事業活動

研究科の特定教育研究経費による研究事業は、本年度は「総合日本文化研究実践教育プロジェクト」として実施されている。当専攻の事業実績は以下のとおり。

(1) 専門研究推進事業群

- ① 国内外研究成果発表等学生派遣事業
 - ・国内の研究発表に、学生1名を派遣した。
- ② 「総研大文化科学研究」刊行事業
 - ・「総研大文化科学研究」第5号に、学生1名（紅林健志氏）の論文が掲載された。

(2) 横断連携推進事業群

- ① 学生企画委員事業
 - 大高専攻長（文化科学研究科副研究科長、イニシアティブ委員長兼任）及び学生企画委員2

名（張培華氏・陳可冉氏）が、「総研大文科学術フォーラム」の企画・運営を中心に、事業の推進に積極的に協力した。

② 文科学術フォーラム事業

「総研大文科学術フォーラム」（12月12日～14日）が開催され、大高専攻長（副研究科長）がイニシアティブ委員長として全体を統括し、13日の学生による口頭発表には紅林健志氏が発表、シンポジウムでは渡辺浩一教授が報告者となり、14日には大高専攻長を始め、青田寿美准教授、陳捷准教授がポスター発表をつとめ、当専攻から教員12名、学生6名が積極的に参加した。

③ 学生企画推進事業（Student Initiative Project）

学生自らの企画提案による研究活動を支援し、その研究成果を研究科の教員・学生に還元することを推進する事業に「文化科学研究科におけるサイエンスコミュニケーション研究プロジェクト」と題したプロジェクトを申請し、専攻の枠を超え、積極的に参加した。

12 施設・設備の整備

日本文学研究専攻には、院生室、院生図書室、学生談話室（学習・懇談・会議など多目的に利用）、講義室（3室）、専攻長室が割り振られている。本年度は各施設・設備の一層の整備につとめた。

13 予算

総研大からの専攻運営費ですべてを賄っており、外部資金などは得ていない。

2. 特別共同利用研究員について

【特別共同利用研究員制度】

特別共同利用研究員制度とは、大学の要請に応じ、大学院における教育に協力するため、学生を受入れて研究指導を行う制度である。

当館では、昭和54年度から大学院教育協力制度を廃止させ、大学院生の受入れを開始し、平成10年度に特別共同利用研究員制度に改めて、受入れの拡充を図った。

受入人員は毎年10人程度で、受入対象者は大学院に在籍し、日本文学、歴史学及びこれらに関連する分野を専攻する者である。受入期間は1年間。

【受入】

平成20年度は、6大学から7人の申込みがあり、平成20年4月24日（木）に開催した第1回大学院教育委員会の審議を経て、館長が5人の受入れを許可した（2人の申込者は今年度で3年目にあたるため不許可とした）。

受入者の大学、課程、分野等は下記のとおりである。

大学別 国立大学2校、2人

私立大学2校、3人

課程別 博士前期（修士）課程4人

博士後期（博士）課程1人

分野別 国文学関係3人

歴史学関係 2 人

【オリエンテーション】

平成 20 年度特別共同利用研究員オリエンテーションは、平成 20 年 5 月 14 日（水）に開催し、特別共同利用研究員（以下「研究員」という）及び指導教員の自己紹介、引き続き「特別共同利用研究員のしおり」に基づき、各事務担当者から研究員制度における事務手続きや当館資料閲覧利用等に関する説明を行い、最後に研究員と指導教員が研究計画等の打ち合わせを行った。

【研究指導の中止及び研究課題変更】

研究員 1 人から「特別共同利用研究員研究指導中止許可願」、また、別の研究員 1 人から「特別共同利用研究員研究課題変更申請書」が提出され、平成 20 年 11 月 27 日（木）に開催した第 2 回大学院教育委員会の審議を経て、館長が研究指導の中止及び研究課題変更を許可した。

【研究修了】

研究修了に伴い、研究員から研究報告書、指導教員から研究指導報告書が提出され、平成 21 年 1 月 21 日（水）に開催した第 3 回大学院教育委員会で、これらの報告書に基づき個別に審査した結果、研究員 4 人が修了者として認定された。

これを受けて、研究員に「研究修了証明書」を、所属大学の研究科長に「特別共同利用研究員研究指導修了通知書」を送付した。

【次年度の募集】

平成 21 年度特別共同利用研究員の募集要項、ポスター等は、これまで同様の内容で作成し、全国の大学院に郵送した。



総務・財務



(1) 移転について

多極分散型国土形成促進法に基づいた、平成元年8月及び平成5年6月の「国の機関等移転推進連絡会議」の決定を受けて、当館は、平成20年3月に品川区から立川市へ移転した。また、同年5月には、移転記念式典をとりおこない、新しいロゴマークの制定及び提案者の表彰を行った。

(2) 組織改組について

20年4月に館内の組織改正を行い、普及・連携事業部を廃止し、代わって学術企画連携部を設置した。その下に国際交流室、広報出版室、展示企画室を置き、各室の業務分担の明確化と各室間の連携を図るとともに、研究成果とその発表の場である展示や出版とのシームレスな連携体制を築いた。

(3) 自己点検・評価について

平成20年度は、外部委員を構成員に含む各種委員会において、自己点検・評価を行うとともに、委員会では出された意見を汲み上げ、当館の運営の改善につとめた。

(4) 事務の合理化について

また、平成19年度に引き続き、会議室の管理をグループウェアで行い、電子メールや館内専用ホームページの活用により、業務の効率化、情報共有の迅速化・効率化に努めた。加えて、ファイルサーバーを本格導入し、事務情報の共有化、効率的運用・管理を図った。

(5) 職員の適正配置について

① 職員配置計画

管理部内では、職員を配置換えし、業務運営の更なる改善を図った。

② 事務職員・技術職員の選考・採用・人事交流状況

平成20年度においては人事の活性化を図るため、平成20年7月1日付けで東京大学と1名の人事交流を行った。

(6) 公募制及び任期制について

平成20年4月1日付けで公募により教授2名を採用した。

また、研究教育職員の任期に関する規則を平成20年3月27日付けで改正し、平成20年4月1日以降に新たに採用される助教について適用されることになった。

(7) 外部資金による任期付き採用について

科学研究費補助金による研究支援者を平成20年4月1日に2名、5月20日に1名、9月1日に1名採用した。

(8) 職員の研修について

当館の主催としては、「ストレッチング」をテーマに外部講師を招き職員の健康管理に関する

研修会を実施した。

また、職務に対する理解を深めるとともに職員の業務遂行能力の向上及び当館での業務だけでは得難い知識の取得をさせることにより優秀な人材を育成するため、国立大学協会等外部機関が主催する研修会への積極的に参加をさせた。

(9) 超過勤務の管理について

引き続き、月2回開催の管理部連絡会議において、超過勤務縮減のため各課・系の業務内容、分担等の見直し及び業務の効率化について繰り返し要請を行った。

また、毎週水曜日を「定時退館日」、金曜日を「早期退館日」と定め、職員に周知することにより超過勤務の縮減を図るとともに、引き続き超過勤務を行う場合には、各職員が超過勤務の理由及び必要時間数を担当課長に申告し、担当課長が緊急性等を判断し、場合によっては時間数の短縮又は通常時間内に処理するよう指導の上、真に必要な時間数を命ずることとした。

(10) 職員の福利厚生について

年1回の健康診断の実施のほか、引き続き職員の人間ドッグ受診時の費用を一部負担するなど、職員の健康の保持増進につとめた。

また、レクリエーション事業として、バドミントン大会、ボウリング大会、ウノ大会を行ったことにより職員間の交流及び心身のリフレッシュを図るなど福利厚生の充実につとめた。

(11) 研究プロジェクトについて

研究プロジェクト発表会を月1回開催し、各プロジェクトの進捗状況を定期的に公表するとともに事務連絡の場を設け、教員、事務双方とも情報の共有化を図った。

(12) 研究連携について

① 人間文化研究機構内での連携研究

機構内を構成する各機関の連携協力を推進するため、当館においても積極的に機構内連携研究等に取り組んだ。

「文化の往還」(日本とユーラシアの交流に関する総合的研究)では、昨年度に引き続き6月にライデン大学において国際シンポジウム「オランダと日本—文化的〈対話〉の軌跡—」を開催した。文学・人類学・美術史・思想史など、専門分野の異なる人文学研究者が一堂に会して討議し、交流をめぐるイメージと表象、あり、まなざしに関する共通認識で一致した。研究者同士の交流としても大きな成果が今後の研究の発展が期待される。

「日本実業史博物館」資料の高度活用(文化資源の高度活用)では、連携研究に参画する機構内外の機関が蓄積した資料情報をもとに、機構内外の研究者の研究視点と方法を駆使して解析的研究と比較研究を実施した。最終年度の研究成果報告として、当館春季研究展示「日本実業史博物館からのメッセージ—渋沢栄一と算盤×敬三と広告」及びシンポジウムを3月に開催した。

国際連携協力促進活動として、「人間文化研究資料の多元的複眼的比較研究」と「日蘭文化交流をめぐる在外資料の調査研究」により、国内外の研究者による研究会及び国内外で国際シンポジウムを開催した。

② 科学研究費補助金等における連携状況

科学研究費補助金による研究活動においても、研究の目的上国内外の当館以外の研究者との連携が不可欠な課題があり、有意義且つ効果的な連携研究が行われている。

- ・基盤研究(A)「朝鮮総督府文書を中心とした旧植民地関係史料の共有化に関するアーカイブズ学的研究」 研究代表者：加藤聖文 研究期間：平成17～20年度

- ・基盤研究 (A)「日本文学の国際的共同研究基盤の構築に関する調査研究」研究代表者：伊井春樹 研究期間：平成 18～21 年度
- ・基盤研究 (A)「五山版を中心とする中世刊本の研究—中世出版史の再構築に向けて—」研究代表者：落合博志 研究期間：平成 19～22 年度
- ・基盤研究 (A)「日本古典籍総合目録における隣接領域の受容拡充と検索機能の整備のための研究」研究代表者：鈴木淳 研究期間：平成 20～23 年度
- ・基盤研究 (B)「近世後期江戸・上方小説における相互交流の研究」研究代表者：大高洋司 研究期間：平成 17～20 年度
- ・基盤研究 (B)「和漢古典学のオントロジモデルの応用」研究代表者：相田満 研究期間：平成 19～22 年度

(13) 研究者の交流について

① 客員教員

当館の研究プロジェクトへの参加を条件として採用を行うこととし、各研究系内において適任者を選考の上、研究主幹が研究業績等を記入した選考調書を作成し、その選考調書に基づき、研究系会議において協議の上、主幹・部長会議の議を経て、館長が決定することとした。

- ・平成 20 年度の採用状況 教授 3 人、准教授 3 人
(所属別 公立大学 2 人、私立大学 3 人、外国人研究員 1 人)
- ・平成 21 年度の採用計画 准教授 5 人
(所属別 公立大学 1 人、教授 2 人、私立大学 4 人、外国人研究員 2 人)

② 機関研究員

高度な研究能力を持つ若手研究者の養成及び研究プロジェクト等の推進を図るため、客員教員に準じた選考方法により各研究系に 1 人を配置している。

③ 日本学術振興会特別研究員

優れた若手研究者に、研究の場等を提供し、研究に専念する機会を与えるため、当館においても積極的に受入れることとし、平成 20 年度においては、新規 1 人に対し、研究指導を行った。

その他、当館との学術交流の可能性を探るため高麗大学校日本研究センターとの間における研究者交流や、私費、外部資金及び他機関等からの経費負担による研究者（外来研究員制度）についても積極的に受け入れており、平成 20 年度は 4 人（内外国人 3 人）を外来研究員として受け入れた。

(14) 外部資金について

当館の研究内容は、受託研究、民間等との共同研究等にはなじみにくい分野であり、競争的研究資金の獲得としては、科学研究費補助金、財団等が募集する研究助成金、その他の奨学寄附金を積極的に受け入れている。

平成 17 年度から、引き続き、研究戦略委員会において、外部資金獲得のための手段を講ずるとともに、競争的研究資金の募集情報を館内専用のホームページに掲載するなど、広く職員に周知を図った。

平成 20 年度外部資金受入状況

① 科学研究費補助金

14 件 直接経費 52,700 千円、間接経費 15,810 千円 合計 68,510 千円

この他に、当館が経理する分として、

研究成果公開促進費（データベース） 3 件 8,700 千円

特別研究員奨励費 1 件 700 千円

があり、総額は 77,910 千円となっている。

② 財団等の研究助成金 1 件 2,483 千円

③ 寄附金 1 件 210 千円

なお、科学研究費補助金については、教員、事務職員等を対象に、文部科学省から講師を招いて説明会を開催するなど、ルールへの理解と遵守及びルール違反・不正使用のペナルティなどについて周知を図った。

(15) リサーチアシスタントについて

若手研究者育成の観点から、当館においてもリサーチアシスタントを採用することとし、各研究系に 3 人を上限とする枠を設け配置している。

採用に当たっては、各研究系が実施する研究プロジェクト（共同研究型含む）への参加補助を条件としており、選考手続きは、各研究系内で適任者を検討し、学生（候補者）及び所属大学の主任指導教授から内諾を得て、研究主幹が選考調書を作成し、研究系会議及び主幹・部長会議の議を経て、館長が決定している。

・平成 20 年度の採用状況 12 人

（所属別 国立大学 6 人、私立大学 6 人）

（研究分野別 国文学系 9 人、歴史学系 3 人）

うち、当館が基盤機関である総合研究大学院大学文化科学研究科日本文学研究専攻の学生は 4 名。

研究プロジェクトに参画させ、研究活動の効果的推進、研究体制の充実を図る一方で、若手研究者の研究能力の育成を目指しており、任用期間終了時には受入教員からリサーチアシスタント研究指導報告書を、本人からリサーチアシスタント研究成果報告書の提出を義務付けている。

(16) 知的財産関係について

法人化を契機に、今まで以上に知的財産の保護、円滑な管理及び専門家の養成などが、急務となっており、知的財産委員会を組織した。

また、人間文化研究機構における知的財産管理室へ 2 名の職員を併任させるとともに、知的財産セミナーやシンポジウムへ積極的に参加させるなど、当館における知的財産の創造、保護及び活用に対する意識の向上につとめた。

著作物については、その保護や権利を巡り、裁判にまで及ぶ事例も報道されており、今後とも当館の研究の特性に配慮しながら、知的財産の基本理念に沿った体制整備が引き続き必要であると思われる。

(17) 公的研究費執行の不正防止について

研究費の不正な使用を防止するため、研究費執行のルールをすべての教職員にとって分かりやすいようマニュアルを作成し、各研究室等に常備するよう配布、周知徹底を図った。

2. 財 務

(1) 平成 20 年度予算について

当初配分予算額は、1,255,725 千円である。

このうち、当館の事業、研究及び管理のための予算として、人件費、特殊要因経費を除いた 599,075 千円について館内配分を実施した。館内への予算配分については、対前年度比 1%減を配分方針とする。しかし一律で減額できない事項もあるため、各研究系や事業部等からの業務計画書をもとに館長、副館長、管理部長、財務課長によるヒアリングを行い、その詳細を把握したうえで予算配分案を作成し、主幹・部長会議の了承の上で配分を行った。

また、館長裁量経費 55,000 千円は、館長の決定により 31 件の要望事項に予算措置した。

概算要求においては、20 年度に引き続き施設等維持管理経費（光熱水費、設備点検保守・運転監視費、清掃費等）の要求を行い、21 年度から大学共同利用機関経費に組み込まれることとなった。

(2) 移転用地の購入について

立川移転用地の購入については、人間文化研究機構と情報・システム研究機構との連名で契約し、毎年順次購入しており平成 22 年度で購入を完了する計画となっている。

予算（単位：千円）

収 入		支 出	
運営費交付金	1,232,552	教育研究経費	983,928
自己収入	23,173	一般管理費	271,797
計	1,255,725	計	1,255,725